

2018年4月12日

「バリアフリー2018」に最新の軽福祉車両を出展

ダイハツ工業株式会社（以下、ダイハツ）は、4月19日（木）から4月21日（土）まで インテック大阪（大阪市住之江区南港北）で開催される、西日本最大規模の高齢者・障がい者の快適な生活を提案する総合福祉展「バリアフリー2018」に軽福祉車両を出展する。

ダイハツの「フレンドシップシリーズ」は、ミラクルオープンドアのもたらず乗り降りのしやすさや、広々とした室内空間を持つ「タント」、基本性能を大幅に向上させた「ムーヴ」等のベース車の魅力に加え、ユーザー満足度の高い福祉機能を備えた、全6車種の豊富なラインナップにより、軽福祉車両の中でシェアNo. 1^{※1}を獲得するなど、大変ご好評いただいている。

今回のバリアフリー展では、軽福祉車両7台を出展し、ダイハツフレンドシップシリーズの使い勝手の良さや、介助のしやすさなどを体感いただける実演デモを実施予定。さらに、ダイハツのコトづくりの一つとして「高齢者の自立支援」を目的に、全国で展開を進めている「健康安全運転講座」の内容の一部をブース内で体感できるプログラムを昨年に続き実施する。

また、今回はトヨタ自動車株式会社との合同展示とすることで、軽自動車から大型車まで、トヨタグループとして、幅広いラインナップの福祉車両を紹介する。

◆展示車両：フレンドシップシリーズ 6車種7台

車名	仕様	出展台数
タントスローパー	車いす移動車	2台
アトレスローパー リヤシート付仕様	車いす移動車	1台
ハイゼットスローパー リヤシートレス仕様 (折り畳み補助シート付)	車いす移動車	1台
タントウェルカムシート	昇降シート車	1台
ムーヴフロントシートリフト	昇降シート車	1台
アトレーリヤシートリフト	昇降シート車	1台

※1：2017年度上半期実績。一般社団法人 日本自動車工業会データよりダイハツ調べ